

登山報告書

オレンジハイキングクラブ(個人)

山城	大崩山(643.3m)ワク塚	実施日	2015/5/2(土)~3(日)	責任者 (CL)	山下ちづ子
山名	・坊主尾根ルート	天候	5/2 晴れ 5/3 雨	計画者	山下(ち)

行程	(往) 5/2 山下自宅 8:00—諫早IC—大分米良IC 11:00—R326—R10—祝子川登山口 12:00—登山開始 12:20—大崩山荘着 12:50—袖ダキ展望所 15:00—下山—山荘 17:00—大崩の茶屋泊 18:00 5/3 茶屋出発 5:30—登山口 5:50—大崩山荘 6:30—下山(雨が本降りに)—R326 経て竹田へ—原尻の滝—九重—赤川登山口(久住南登山口偵察)—長者原(昼食)—ビジターセンター見学—タデ原湿原散策—虎乃湯(スーパートライアル会員の低価格宿泊所)偵察—諫早着 16:40
----	---

No	氏名	班	役割	乗車	No	氏名	班	役割	乗車
	松岡正樹 080-8350-0065 山下ちづ子 090-7166-7844 間ノ瀬浩彦 090-9720-4101								

携 帯 品	地図	1/2.5 万 祝子川	団体装備	25m ロープ
	個人装備	ハイキング A,B,C による 弁当、行動食、非常食、水分 地形図・コンパス、レスキューカード、保険証 ^レ 、労山会員証、携帯電話 寝袋(予備の日用) ハーネス	参加費	¥ (- -)
			温泉	
			宿泊	大崩の茶屋 0982-20-116 1
			留守本部	鎗水(080-6428 - 8902)

経 費 明 細	収入：0	登山概要(概念図などは別紙とする) 雨だと歩けないルートと解っていたので、翌日の行程を出来る所まで歩いた。渡渉点は水かきは少なかったが岩からの高さがあり、間ノ瀬氏の助けがあってこそ渡れた。ガレバの急登はきつくは無いが足を滑らしたりすると一貫の終わりという感じ。谷を渡る一枚板の橋は問題ないが滑るとアウト。袖ダキ展望所までくると目の高さに大きな岩峰が見えてそこから下山。翌日は登り始めたら小雨が降り、山荘に着くと本降りになりそこから引き返した。
	支出 車両：13000(普通車) 燃料：4105 円(600km) 高速：6960(諫早・大分米良&九重・諫早) 宿泊：5000 円(大崩の茶屋一泊 2 食一人)	

* 計画者は事務局長と責任者に計画書を事前に提出の事。また参加者にも極力事前に渡して置く事。
 * 会計は氏名欄にチェックを付けて出欠と入金を確認し、極力経費明細を帰着するまでに記入し計画者に渡す。
 * 計画者は実績行程&太枠内を追記し、報告書として事務局長と責任者に提出する(PC での報告が望ましい)。